

1. 件名：「日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所
第二種廃棄物埋設事業許可申請に係るヒアリング（72）」

2. 日時：令和5年9月28日（木）10時00分～12時00分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

研究炉等審査部門

栗崎企画調査官、真田安全審査官、上野管理官補佐、大塚安全審査専門
職、森田安全審査専門職、大島原子力規制専門員

技術基盤グループ

放射線・廃棄物研究部門

山田副主任技術研究調査官

日本原子力発電株式会社

廃止措置プロジェクト推進室 室長代理 他10名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料なし

参考

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所 規制法令及び通達に係る文書（平成27年7月16日）

「日本原子力発電（株）から東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所に関する第二種廃棄物埋設事業許可申請書を受理」

<https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndl.jp/pid/11285463/www.nsr.go.jp/disclosure/law/WAS/00000045.html>

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所 規制法

令及び通達に係る文書（平成28年12月26日）

「日本原子力発電（株）から東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所に関する
第二種廃棄物埋設事業許可申請書の一部補正を受理」

[https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndl.jp/pid/11285463/www.nsr.go.jp/dis
closure/law/WAS/00000170.html](https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndl.jp/pid/11285463/www.nsr.go.jp/dis
closure/law/WAS/00000170.html)

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	規制庁の大嶋でございます。了承しましたら、
0:00:04	原子力発電東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所第二種廃棄物埋設事業許可の第1、
0:00:15	493回審査会合を踏まえたラップの方へと始めさせていただきます。お願いいたします。
0:00:24	全体になったんで、今の続きで。
0:00:28	伊賀顧問。
0:00:31	したいんですけど。
0:00:33	神戸西田猪野が
0:00:38	前回、
0:00:42	低透水性度層のやつです溝にするか乾燥密度にするかみたいな議論があり、ありましたけど、
0:00:52	ちょっと確認したらその、
0:00:56	要は、食え透水性舗装の話と、あとこのポンチ絵でいうこのホ保護、
0:01:06	先ほど宗の話、この保護層の話と、
0:01:15	低透水性製造そうな話で、あんまりそんなにもめるようなことないんじゃないかと思ってる、
0:01:24	何が言いたいかっていうと今、低透水性度層の話は要はそのベントナイトが混合されてるわけですよ。そのベントナイトが今後されていって、
0:01:36	土とですね、ベントナイト混合されていて、その透水係数頭数では、処分場の施設に当てはめたときに、憔悴係数どうするのかとか、品質管理どうするのかとかっていうのは、
0:01:51	ある所定のその廃棄物業界の分野の人たちの中では結構議論されてる話であって、例えば小峰先生とか詰め込んだと。
0:02:05	安藤ハザマとか、大林さん、やっぱ聞こえています。
0:02:12	原環センターとか、
0:02:14	三重もとか、
0:02:16	地盤工学会これそのベントナイト含めるからその一般的な土木の分野とはちょっと違うと思うんですけど、ある所定の業界、
0:02:26	国内だ等なんかそういう人たちが浮かびますし、当然海外だとベントナイト使った処分場あるわけですから、海外でも当然その同じような、
0:02:39	問題は、不祥事で言いますよね。ということで他にも何か大学の先生とかJA今度コンサルとか

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:50	日本ノイジー何とかってのがいいと思いますけどそ、その。
0:02:54	人達の分野でしっかり議論がされ、エクササイズがあるはずだし、
0:03:01	もっと言うところの、
0:03:02	保護行政をやり至ってはこれ単なる土ですよ。だから、土木の分野、国交省が一番こう学会なり普通のその、
0:03:13	原子力業界に限らず、広井土木の、大学の先生とか、ゼネコンとか中で一般的な品質管理なりと、
0:03:24	どういった特性なのかという密度なんかという投資ケースなのかみたいなのは、
0:03:31	知見があるはずであって、
0:03:35	ちゃんとそういったものを、を準備すればそんなに何か話がぶれるようなことはないんだと思いますね。
0:03:44	そしてちょっと聞いたのは、この案件どうなるかわかんないけど、多分新規性基準できてからL3 一発目なんで、
0:03:52	リスクは低いんだけどそのパブコメかけましようねとかっていう話はあるかもしれないですね。そうすると、あんまり特殊なことやっちゃうとですね
0:04:03	何でこういうアプローチしたのかとかですね。
0:04:08	そういうその、対外的にも何か回答できなくなって死んじゃうみたいな。
0:04:13	ことがないように当然したいわけですね低透水性粗相の一般的な蓄積業界なり何なりやったら、知見があって、それに照らすと、一般的にはこういったアプローチがあるんだけどな、何でこんなことしたのかとかですね。
0:04:32	あれは逆もあって、一般的にはこういう知見があるんだけど、
0:04:39	何か、
0:04:40	いう、ある所定の知見もあってそれについてはどう審査したのかとかですね。
0:04:46	一般的には例えば
0:04:49	丸々密度で対比して、
0:04:53	管理するっていうのはオーソドックスなんだけど、ある知見に基づくと、丸々三つじゃなくて丸々味噌とか 00 何とかで、
0:05:04	評価した方がいいとか悪いとかなんか後続の評価でいうとちょっとこういう欠点もあるぞみたいな話があるんだけどそれについては審査、どう対応したのかとかですね。
0:05:16	議論もあり得るんで、その審査の瑕疵にならないようにちょっとそこは、
0:05:23	しっかり整理しないと、うちもこの申請が補正が来たらその部分はどんどんどんどんやっぱついてくと思うんでその時に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:34	ちゃんとこの半年間議論、
0:05:37	詰めておかないと、ぶれちゃうっていうか、ちょっと回答できなくなっちゃったんで、改めて見直しますみたいな話になると思うので、ちょっと前回お話聞いてそこは、
0:05:51	聞いてありましたと。で、私の質問は、この、
0:05:55	低透水性度層とかほぼ同層はもちろん原電さんやってちょっと何かバックで誰々にサポートえてるんですか、どういう体制で、検討するかしたいんですけど、そこと同じですか。
0:06:09	体制につきましては今の設計については、まずバスの拠点設計 3 公園設計期間をいたしております。その下ですね、例えば勉強と工務部であれば、安藤東さんのご協力いただきます。
0:06:24	当社の設計がおそらく当然設計した。
0:06:27	Dでしかないときはやはりそのはずです。そういったところをお願いしたい。
0:06:33	については先ほど宮崎さんおっしゃいましたけども、
0:06:37	もう一つ、前田建設にも、営業部がございます。
0:06:42	5 万枚。
0:06:50	ベントライと、
0:06:52	東電設計Headで、ベントナイト混合ど安藤ハザマとか意見でその保護と普通は当然責任だっけ。そこは当然水計算ですが、実際に試験をやるときはやはり
0:07:07	ねえ。そして、
0:07:10	なるほど。
0:07:12	大学の先生と絡んでるんですか。特にこの先生は 1 例だけ近藤先生、川下常盤です。
0:07:22	峯先生、どっちもやってんですかその今後だけそうなんす求めるところだけを想像だけ。
0:07:36	犠牲的には何かするっていうような気もするんですけど何か問題とか生じてちゃんとそのサポートを獲られてます、適切に。
0:07:44	加えられてると思います。
0:07:49	思います。
0:07:53	はそういう、
0:07:55	この業界だとそうなんですかね。
0:07:58	新野とか原環センターとか、電中研とかJAとかそんなんですかね。うん。コントラクターでない内側の人たちそこわからんでしたっけそういうとですね、弁当アウトコードとかそういう一つのところについては、そういったところのご協力をいただけないんですけども、例えばその浸透流解析とか、そういったところについては、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:17	電中研さん。
0:08:21	浸透流解析は電中研。
0:08:25	人は当然生産ですけど、意見をいただくということで、現地計算を、うん。
0:08:31	ご意見いただきます。
0:08:33	海外学会を絡んでないんですよ。土木学会のL3のやつあるじゃないですか。あれは何か絡みあるんですけど。ちょっと私がやってるんですけどね。
0:08:47	その御説明から見えなくて、新規規制基準が行って、どういったことに気をつけるべきなのかとかですね、海外ではどういすべきかというところを調べて、報告書としてまとめて、そういう感じでございます。今ほど新たに何か機関を作ってますということです。
0:09:08	ちょっと電力は何かサポート行ってるんですが、他電力は、電力についてはあまりそのL3についてです。検討と進んでおりませんで、逆にですね、我々が今の審査状況とかを、
0:09:21	東郷管理基準評価の中に、会議体なんですけども、その中で紹介しております。
0:09:31	あくまで紹介ってやつですかと原燃が首藤首藤っていうかトップランナーだからどっちかっていうと、その情報の提供する相談するときは、日本原燃さんには相談ですね。
0:09:45	分限には相談っていう形ですね。
0:09:49	わかりました。
0:09:56	その上の
0:10:00	あると植生とかそのフィルターそうだりなんだりみたいなまた東電設計にまたお願いして、
0:10:10	それ以外のプレーヤーを他いるんですかもうちよとその、
0:10:14	核種移行とかそうなんですがね、今保護放射性廃棄物等の上の話したつもりなんですけどこの下の話とか核種移行とか、
0:10:26	線量評価、2010 評価こちらに参入してます線量評価になんですか。
0:10:37	もそう。
0:10:38	各種のなんですが、パラメーターみたいのを全部見日記計算決算もやるんですけど、基本的に我々が作っております。なるほど。
0:10:51	我々をいけないところは仁木さんに情報提供していただいて、そういう形がございませう。それを発電所の審査とかでパラメータ使ってるから、そういうことっていうのはないです埋設の方の、別の断面付け我々独自ああそうなんですか。
0:11:10	メーターは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:14	こっちのその線量評価系の話は
0:11:19	厳然以外のプレイヤーはいないんですが、大学とか原子力学会とかなんかし、特になしでございましたパラメータの設定数の評価方法で少し相談が原燃。
0:11:33	バロメーターの相談ケースです。氏家さん、JA河内。
0:11:52	私からちょっと今、プレイヤーの人聞きましたけどちょっと、
0:11:56	皆さんにも、この後半年間ありますんでしっかり、健全が主導して、
0:12:04	このいろんな地権者をちっとしっかり表協力っていうかその、
0:12:10	指定像の船津っていうか対外的にもしっかり説明できて、ちょっと倒れないようにっていうか、
0:12:18	そこは、
0:12:20	オーソドックスな知見はどうなのかっていうのもしっかりわかんないところはしっかり教えてもらって、会合とか申請審査に出せるようにしてもらいたいし、
0:12:31	ちょっとその省こうとかあるとその辺関係でいろいろ聞かれちゃうかもしれないんでそういうときにどうするのかみたいな、少し念頭に置いて、何か作業してもらえればと思いますはい。
0:12:45	確かに。
0:12:48	はい、ありがとうございます。続きますか。はい。はい。与儀常務のコアシです。ご指摘の通りだと思いますので補正に向けては、今述べたような体制というところにもしっかりと相談して、パートナーを整えないようには進めていきたいと思います。
0:13:03	それとですね、今回前回、少し確認できなかったところで浸透流解析のところを幾つかと、設計のところを幾つか確認したいと思います。その前にですね前回議論になったしゃ水シートなんですけど、
0:13:15	これはもう一応設置する方向で今担当していますし、
0:13:21	その設置を考える中でもいろいろ抗議文が出てくるところもあったので、当然我々が補正までにこれは検討して、評価を行っていくんですが、
0:13:31	相互に、なかなかこう考える行き違いですとか、すれ違う等、これお互い平気ではないということもありますので、この後今懸念してるところを、
0:13:44	少し質問させていただいて、何か今考えがもしあれば、それらを述べるシンプルに少し検討をもうちょっと深く進めたいなというふうに考えておりますので各担当から、今からご説明をさせていただきました。
0:13:56	はい。お願いいたします。浸透流解析ですねホウチン、日本原子力安全の方ですけども、質問させていただきます。
0:14:06	何個か質問ございましてちょっと順にご質問させていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:10	まず審査会合の場で浸透流解析に関して何点かこういうものを情報が欲しいというふうに言っていたかと思えますけども。
0:14:20	それに関してちょっと、2. の所、表面がキャッピングをちゃこっから職制に変えるっていう場合を考えたときに関して2点ちょっとまず認識を教えてください。
0:14:32	1点目はですね、振動解析で表面流出量のところの流量みたいなところを、浸透流解析で今後示していただきたいというふうにコメントいただきましたけども。
0:14:42	これはあくまでもやはり若干高をこれまで使ったっていうのもあったんで、
0:14:47	こういうコメントをいただいたのかなと理解してまして、例えばこれは色成功に変える方向で考えてますけども職制本にした場合は、こういう表面流出の、
0:14:58	による侵食みたいなところは考慮しなくていいのかなっていうふうに認識してるんですけども、その認識でいいかということはまず確認した1点目で、
0:15:06	2点目は、植生工を用いるのであればこれまでの若干ホッと違って、
0:15:14	表面利率等蒸発散みたいなものを見込んで、雨の量を浸透量を、元の表面浸透量ですね、を考えればいいのかなと思ってるんですけどもその認識でいいかというところ、この植生に関して、
0:15:27	取り入れることでこの2点についてその認識が合ってるか確認させていただきたいのが、一つ目の質問になります。日程前がもう1回ずつ1点表面リストなんですよ。2点目は何でしたっけ。
0:15:39	綱領をそのまま入れるのではなくて境界条件として考慮を入れるんじゃないかと、表面流出量金岡にいて、蒸発散量が何割ぐらいありますっていうのが植生であれば、そこで考えられると思います。そういうのを踏まえて、
0:15:54	境界条件として入れていくっていうことでいいのかなと認識してるんですけどそのイメージでいいですかねっていう確認。なるほど。
0:16:02	イッチャン私は江藤部長の盛田です。そうですねまず1点目についてというところなんですけれども、評価の直前に変えた場合に、表面進捗があるか考慮すべきかどうかというところなんですけども。
0:16:18	実際職制を敷くことによって侵食を伝えるっていうことはULパーシャルだとは思っておりますけれども、ただ、だからといってあるんです。侵食が植生したから、0になりますっていうような話ではないというふうには考えています。
0:16:35	で、ある組織であったりとか
0:16:40	調整した場合でやったら、ウェブコードやったりとかそういうこれまで使われているものであったりとかっていうところで浅野ちゃん方、そういった状態での侵食っていうところは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:51	なかなかこれまでに例がないような話かなと思ってはいたんですけども、例えば植生を敷いて、その植生に近いような形で侵食がどう、起こるかっていう評価自体は、
0:17:01	これまでに元例だったりとかもあるかというふうには考えておりますので、そういうところを活用しながら、侵食植生っていうその保護がある状態での侵食が、
0:17:12	どれぐらいかっていう評価が必要かなというふうには考えています。ありがとうございます。本日ありがとうございます。今の所、評価のところすいません私不勉強で申し訳ない。何を使ってって言うてもまあまあ使ってる。
0:17:28	ウェブコードっていうことやりたいと思うんですよね。そういうところで
0:17:34	扱えるものはあるかと思しますので、
0:17:40	がいいとは限らないんですけども、そういう
0:17:44	表面色を評価するような手法はありますので、それは考慮して、できることをしていただくような形になるかなというふうに思っています。1点目はモリタの言う通りだと思ったんですけど。
0:17:58	要はそういうところじゃ後に変えたんで、ひょっとしたらもうホールしなくていいかもしれないとか、
0:18:07	ただ、さっきも言いましたけど、
0:18:09	いろいろパブコメとかでも進められちゃうかもしれないんでは言ってもその表面リリースの延期を検討したのかって言って、検討しませんでしたって話になっちゃうんで。
0:18:20	影響としてはほぼ考えられないんですけどっていうスタンスでやっとくとか、いうことだといや。
0:18:30	斜角だったら、すごいな、ぎちぎちやんないといけないかもしれないんだけど。
0:18:37	職制なので、その影響は限りなくなくなりそうですけどっていうくらいのスタンスでやる。
0:18:47	そうなるとパラメーターとかも何か議事一々やらなくてもいいかもしれないよねっていうの値引きの仕方もあるかもしれないんで、ただその、
0:18:56	若干だったらぎちぎちやるんだけど、ただシャツ医師職制になったんでやらなくていいで火事切っちゃうと、リスクが高いんで。
0:19:06	やりつつ、事だと思うんですけど、そのやり方は、まさにちょっと当然設計じゃないか。電中研ですか。
0:19:16	電中研で当然設計とちょっと相談したらいいんじゃないすかね。はい。要はその、ほぼ、5じゃなくなっちゃったんで職制なんで。
0:19:26	インパクトは減っ削ったんだけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:29	検討しないっていうふうで数いけるかどうかってちょっとあやしいって規制委員会から見ると言われたんで、ちょっと検討できないのかって言われてるんだけど、どうしたらいいか。
0:19:39	というのをちょっと相談してもらえますか。はい、ありがとうございます。
0:19:47	衛藤木崎は真鍋さん、月観点から、
0:19:52	衛藤。
0:19:53	主幹、ちゃんとしたのは、
0:19:56	Javaでやるっていうのはその既存の宗新書やり方に関して、うち適用範囲に入ってますかっていうことを聞いたよね、それを実証してくださいって言ったわけです。
0:20:07	みんな修正ないと思ってね。
0:20:10	今の
0:20:12	作成をしたいということであれば、おそらく
0:20:16	適用は入っているんで、それであれば、
0:20:21	皆さん、安井先生。
0:20:24	いや、シラバスの経験的な方パラメータで、評価手法であるCMっていうのは、一応その物理モデルを作って、評価手法、
0:20:34	違うんですけども、どちらでもあっても実績のある事業範囲のものであると、なんじゃけどもあれでございます。示して、
0:20:45	あれに行くんじゃないかと思うんです。はい。日本原子力発電の越智です。ありがとうございます。すいません、細かい確認だけなんですけど、日本原電、田仲です。
0:20:56	関山委員とおっしゃったのはそのバスで稲井上の適用という意味。
0:21:01	LASの整理だったりとかっていうのはそういう医師を置いて、その意思をここを持っておいてそういう状態で、
0:21:11	評価するっていう事は葬式が下がってないと思うんですけども、その植生があってそういうカバーの係数があったりとか、そういうこと状態での適用っていうのは、これまでやられているんですけども。
0:21:24	かぶってないと、かなり特殊な状況に医師を置いてそれがずっと置き続けるってどういう配置になるかとかっていうところもかなり特殊な状況になるので、そういうところにまだ適用例はないかなというふうには考えています。ただ、
0:21:37	その植生だったり芝生だったりとかそういう、そういうものもよるんですけども、今はその使っていたその評価式だったりとかっていうところはそういう植生の種類なんではあるんですけども。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:49	そういう状況での評価っていうのは実例があるかなというふうには考えているところですが、はいわかりましたありがとうございます。
0:21:57	結局その、
0:21:59	もともと下方は町閉鎖後直近当たってメンテナンスフリーなんでいいよねっていうコンテキストだったんだけど、職制に切り換えた時に一定のメリットはあるんだけど、じゃあ、
0:22:10	長期に対してどうなのかっていう懸念も出てきちゃうんでそうなるとやっぱりその、
0:22:18	植生によるこの効果ずっと発言されるのかって話もあるんでしたらその進捗全く考慮しませんでしたかじ切れるのかどうかっていうのがちょっとやっぱわかんないんで。
0:22:31	それも、
0:22:33	値引きができると思うんですけど今出せとか何とか、
0:22:38	他のアプローチもあるので、そういうのもいいと思うんですけどちょっと何ですかね、いきなりこう検討しないっていうのはちょっとリスクが高過ぎて、ひょっとしたらこの事件によっては検討しなくなるかもしれないんですけど、まだちょっと早いんじゃないっていう。
0:22:52	そこなんで、もうそれちょっとよく相談してください。ありがとうございます。
0:22:58	ふうん。2点目のやつは、2000名についてはですね境界条件としてその上は3だったりとかっていう考慮できるかっていうところなんですけれども、現状としては確かにもう、植生が教えて効果があつてっていうところが見込めるものかなというふうには考えています。ただですね。
0:23:16	城さんって、かなり複雑な事象ではあるっていうところ認識はしてますので、その辺をする場合に、加治委員も、こういうものをし、
0:23:29	蒸発を与えましたっていうだけじゃなくてやはりその与えるときにどうい
0:23:35	固定状況になるかっていうところを考慮して、彼女は下がってるかっていうところの説明は必要になっていふふうには思います。ただ、蒸発散自体を
0:23:45	あつたとしても、ちょっとどうかわかんないから全く見込まないとかっていうそうしようっていうだけではないですね、こういうことで考えております。はい。日本でしょ。ありがとうございます。今のはだから、
0:23:57	情報資産は現象としてあり得る。それが見込めるような状況をちゃんとつくれるっていう説明ができればもちろん使うのは問題なくてそうですね。はい。ありがとうございます。
0:24:09	それでこれも寄田も言う通りだと思ったんですけど。
0:24:14	浸透流解析でその場発散考慮するのかわかんないのかみたいのも決着ついてんじゃないですか。電中研とか相談者が。
0:24:23	いいんじゃないかと思ってそう。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:27	ちょっと気をつけないといけないのか、
0:24:32	単純な地下水流動解析ともちょっと違うかもしれないんで、要は短期の評価であれば一般的な地下水流動解析の、
0:24:42	表面の境界条件の与え方みたいなのは、
0:24:45	やり方としてはあるんだろうけど、この処分場なんか 1000 年とか何とかってちょっと長期になるときに、
0:24:52	どう与えたらいいのかみたいなもう少し調べたのか。
0:24:57	いいと思いますんで、それも。
0:25:02	上白山。
0:25:05	考慮して、
0:25:07	表面にも考慮して、境界条件与える。
0:25:10	やり方がオーソドックスあるんであれば、それに準拠しました。そんなやり方ありませんということであれば、そんな言い方ありませんで、鍛冶ければ、
0:25:20	溢水っていうので、
0:25:26	ちょっと
0:25:27	電中研とかとも相談して、地下水流動解析。
0:25:31	ⅢA. 境界条件の与え方として、すごくさやり方って何なのか、っていうのをまず調べてもらうのと同時に、やっぱり見落とさないで欲しいのがその。
0:25:43	ちょっと長期になっちゃったりとか不確実性とかもあったりするかもしれないんでその時に、
0:25:49	何かされた時に耐えられるように、ちょっとパラメータ振っという方がいいとかなんなのとかあるかもしれないんで、ちょっと僕は気をつけたほうがいいかもしれないですけど。
0:25:59	はい。ありがとうございました。
0:26:01	少しちょっと懸念してたところは、我々がね、例えばこの市浸透流解析で年間施設通過流量を出そうとした時には、あくまでも年間の施設とか流量になりますんで。
0:26:14	一方で浸透流解析だと山田さんが言われたように非定常解析を用いる場合だと、年間ってなると、ちょっとまた状況がちょっと違うので、そのあたりをどう評価するかっていうところで、
0:26:25	条件をどう入れるかってのが問題なのかなと思ったので、年間で評価する上では局所的な話じゃなくて年間のやつで蒸発散量として、こういう構造であればこういうところは担保できてるので蒸発散量は除いてますとかいうのは、
0:26:39	説明できるかなと思ったのでそのあたりちょっと確認したくて、ご質問させていただきます。今おっしゃってた、今、我々の方からもこういう時あったりかっていう形状

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	解析っていうところそこで蒸発散をどう見込むか、男性機動力がっていうそういうところはなかなか難しいかなっていう部分もあるかと思います。ただ一方で、
0:26:58	浸透流貫通するよっていうところを出すってのが、長いスパンで、綿々オーダーで行けっていうそういうところで蒸発散が年間どれぐらいかとかっていうなことを見込んでいくって、その、
0:27:08	両者はやはり考え方が違ってくる解析の仕方だったりとか考え方も違ってくると思うので、一方ではこういうふうに見込みました。でも一方では、ここについてはもう見込まない保守的に見込まないだとか、
0:27:20	そういうところの説明があったの与え方が変わるってというのは、一つあるかなっていうふうに思います。それが一番見込み込まなければならぬとか見込まなかった方がってところの説明があってできていればそれを、
0:27:35	新しいも駄目になってるわけじゃないと思うので、その考え方次第だと思います。ありがとうございます。規制庁嗟嗟ですけど、定常じゃ駄目なんですか。
0:27:46	定常は何駄目でしたっけ。
0:27:49	なんか
0:27:51	定常本当と定常でやったんですが1 非定常でさ、もともとは定常定常で示してましたけども、
0:27:59	5月30日のヒアリングの時にも山田様の方からご指摘をいただいておりますし規定上の方が
0:28:08	非線形の状況を模擬する評価なので、妥当なんじゃないのかというご指摘をいただいてまして、それは取り入れようかなと思って非定常ところを今検討しております。
0:28:18	正田とな、何でその家に難しいと共有をしたいんですけども園庭条例っていうところは通過流量を見るってところで定常で、ある程度定常な形状管理に近いものになってるかと思うんですけども。
0:28:32	安定性だったりとかそういうところということについてはやっぱり非定常なノグチだったりとかってところ。
0:28:39	経常的な解析で、
0:28:41	定常的にずっとやってると、もう、ある一定の条件でしか、製品がたまるとか飽和条件だったりとかってというのは、経験されないんですけども。
0:28:50	かなり差が大きくなったときってところの、これもガイドぐらい考えられるのかってところって、やはり定量的に考える必要があるんじゃないかっていうふうな、私はそういう認識ではいるんですけども、いかがですかね。
0:29:05	そうなんだ、きちんと今の議論すごく不安だったんでその認識合ってなくてその、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:10	提示をやめて非定常にしますっていうことなんだとすると、一般的な形状&費計上なんじゃないのっていうことで刺されちゃう。
0:29:20	定常も残しつつ、5 に対しての安定性を評価する上で非定常っていう。
0:29:27	評価したいので、やっぱりその定常紙を使ったりなくしてきて上にしちゃいましたっていう話だと、あと何でオーソドックスに或いは定常なのに、規定上だけにしたんだって話になっちゃうから、定常&ステージっていう、
0:29:43	形じゃないとまずいんじゃないのっていう、
0:29:46	どうなんですか、わかんないけど。
0:29:49	その辺りはすみません元ハウチンですけどもむしろ今ご意見いただいたところで、施設通過流量の評価と、
0:29:57	排水槽流れる流量の評価みたいなのは分けてやるべきで、それぞれももとのやつは定常のまま行ったとしても、その排水量の評価みたいのは非定常でやるべきだっていうそういうご意見をいただいてるって認識した方がよろしいですね。おっしゃる通りです。あります。ちょっとあそこワー認識
0:30:17	が若干違うところもありましたんで持ち帰り関空 2、検討したいと思います。
0:30:24	本番中も違うってところだ。ちょっと 1 分ほど違う。
0:30:31	東郷施設長梶浦の評価も含めて非定常で評価をすべきっていうふうにご指摘をいただいたのかなと思ったので、逆にこの非定常解析を使って年間の浸透水量をどう評価しようかっていうのを考えていたところがあって、
0:30:47	さっき言ったように
0:30:49	年間のやつを非定常でやろうとするとそのタイムステップがどんどん細かくいうのがあって、計算量も増えるので、
0:30:56	どうやってうまくやるかなんていうのを
0:31:00	大竹さんとかと相談しながら、非定常をどう取り入れるかってのを今やってたっていうところなんですけど。
0:31:06	ももとのメインの施設中下流の評価でいけば、これまで通りの低調評価を、あほ。
0:31:15	ご指摘としては違うご指摘をいただけてますけども、こういうのをどう解除する、クリアするかだけの問題なのかなというふうに認識したので、
0:31:23	きっとこれは持ち帰り確認相談かなと思ってます。
0:31:28	その認識でいいですか。伊勢津山でございます。
0:31:32	すごく一般的にはですね、減少した非定常なので、パッケージで自分になるんですが、それが低調であっても、あまり本質を見いださなければ、病院っていうのは、
0:31:48	どう、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:50	多分持つじゃ駄目と繋がったんですね。
0:31:54	これは、極めて離散的な現状。
0:31:59	申すまでも、これ私は神戸と比べると少し
0:32:05	何かというかですね。なるほど。近田永友君の。
0:32:11	進展具合なぐらいの気持ちですね。はい。
0:32:17	お札は若干上がっちゃうので、島津内海品がちょっと不正を、そこを保存したような現象であるので、それを
0:32:31	審査部より少ないぐらいの幸運状態だと、現象と全然違うことになるので、それは違うんじゃないですか。
0:32:42	それは、
0:32:44	出してもいいような状況であるということと結果違うすれば、例えば、それと営業するっていうのは、
0:32:55	あるんですか。
0:32:59	はい、ありがとうございます。あれが覆土への水の入り方っていうところが、今まで例えば若干後の藤砂層でってほぼ同等でっていうときだとちょっと今までの評価だと条件が合致してないんじゃないかというのをご指摘いただいてたっていうことですね。
0:33:15	職制にしますっていうところとあと職制の下は、
0:33:19	砂田じゃなくてちょっと田淵になると思うので、そういうところがあるとまた変わるんじゃないかっていうところですよ。
0:33:27	はい。
0:33:28	すいません。ちょっと審議会の云々じゃなくて、木村さん、佐口さんの考えのお話を伺うと、今二村さんがおっしゃったような条件がクリアできれば、
0:33:38	もう、ただ浸透流解析は説明さえできれば非徹底上でいいよと、あと非定常については天田さんおっしゃったように、豪雨においてどうなるか不安定さがどうなるかってのがあるんでそれは排水だったり、覆土の安定性だったりの方の確認になる。
0:33:53	そういう理解で大丈夫ですか、使い方として。そう。ちょっとそこはなかなか結構、今、結論を、
0:34:01	出しづらいんだけど、一つはそういうのはあると思う。定常であって、審議官も言っただけで線状降水帯みたいに本パークされそうだからそう言ったものに対して、もうちょっともたないのかって、ツールとして非提示を使うとかですね。
0:34:16	或いは、
0:34:18	思いますけど、ちょっとでも今小ブレーションストリーミングだけど、少しいろいろ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:25	中でも議論したらいいと思いますよ。
0:34:27	誤った結論になっちゃっても困るから。そうですね。私最初に言った時は規定上と営業っていう最初割り切り話はしてしまったんですけどもヤマダから言ったような、もう、同じような結果になるのであれば、形状でも全然構わないっていう話にはなるかと思しますので。
0:34:45	それ自体はその結果がどうなるかっていうところにもよるものなので、それもうこれでやるっていう方針域ではなくて、その条件現象であったりとか、状況であったりとか結果っていうところを見つつ、
0:35:00	むしろすべきところかなというふうに思います。
0:35:05	はい、ありがとうございます。
0:35:08	はい。
0:35:16	大浜。
0:35:21	ちょっと本当は生命かもしれませんが、
0:35:30	調整によって、2、
0:35:32	今後多分するんですよね。はい。お客さんを、
0:35:40	生活事業。これはシーズメンで、ちょっと改めて、
0:35:46	落ちるということなんです、雨の人たち本当何が起きるかっていうと、ここに水が回るんですよね。はい。
0:35:58	あの、
0:35:59	菊池君と行かずに、だんだんこれが進んでいく。
0:36:05	はい。
0:36:08	これは、
0:36:10	大畠の方のところで水を取り易さっていうのは、ものすごく小さいんですよ。
0:36:16	それに対して、こっちの方と、
0:36:20	一番欲しいところは日本透水係数で、尾方加来なってくると。
0:36:26	加茂。
0:36:27	藤さん。一つケースがおつきくなってきて、水が進むようになってきますってこういう現象で、少しの雨であればどうなるかっていうと、
0:36:38	どっかが途中で混乱がだんだん進んでいくんだけど、蒸発散加工進んでいくのもあるので、言えば、これがずっと非常にゆっくりであれば、結局平均化されたような進むっていう時もあるだろうと思うんですね、今、一方で5区の。
0:36:55	基本的には湿潤前線がだんだん進んでいきますっていうこういう現象であるので、
0:37:03	全然この、要するに、この辺りの、
0:37:06	パラメーターで動くんですよ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:10	形状であるとか、
0:37:16	メートルだっていうのは、
0:37:21	結果的には使える場合があるんだと思うんですが、
0:37:26	これ制度でやったらどうなるかっていうと、ここでもう満杯になると、反対になってるこれ進んでいないと、溢れて出てくるんですよ。
0:37:36	こういう表現です。
0:37:39	手帳でやると、一つはないんで来ないんですよ。
0:37:44	なっちゃうんですよ。
0:37:46	こんなに下がっちゃうんですよ、やはりちょっと困るので、この評価条件の方なんか、あらかじめ、0.3を掛けとか何かして、
0:37:57	経産省に調整するんですよ。
0:38:00	そう。この0.3という値が、主本当にいいのかっていうところが問われるわけですよ。うちでちょっと今回サイズを使っているので、
0:38:11	その周辺の土壌のリンクとおそらく違うんですよ。
0:38:17	それでいいのか。
0:38:19	もうほとんどその材質も、つまり、
0:38:24	ちょっと違うかもしれませんがよっていうことになるんです。
0:38:27	一方、ある程度水を含むものであれば、
0:38:31	使えるかもしれませんがねっていうことになるんです。
0:38:38	今計画。
0:38:39	一つちょっと提示を組み合わせるかと思います。
0:38:44	はい、ありがとうございます。帖佐です。だから
0:38:48	私は定性的に言いますが、安全審査からちょっとどういうアプローチとってもいいんですけど。
0:38:54	保守的なのかっていうところ。
0:38:59	何かアプローチやって
0:39:02	やはり所定の、例えば
0:39:04	形状でやって方は不飽和考えなくて、
0:39:08	透水係数とかも変わるんだけど、
0:39:11	この
0:39:12	演奏 36 いっぱい入ってて何かちょっとごまかしたんじゃないか、審査に瑕疵があるんじゃないのかってならないように、
0:39:20	保守補修的にちゃんとなるって説明がつくんだったら、
0:39:24	歩いて上でいいとかっていうのはあるかもしれないんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:28	ちょっと考えてもらったほうがいいかもしれないですね。
0:39:33	切り方として。
0:39:37	はい、ありがとうございます。
0:39:49	日本原則は全部お持ちです。いただいたご意見は持ち帰らせてもらいまして、ちょっと検討させていただき、ちょっとよく検討してください。
0:40:00	はい。点目のご質問は、以上で、次のご質問してもよろしいでしょうか。ありがとうございました。
0:40:08	土岐杉尾です先ほど講師の方からもちょっと言いましたけれどもしゃ水シートを入れることを考えたっていう前提でちょっといろいろ今ヒアリング少し検討しておりますそこでちょっとわからないところがあったのでちょっとご意見いただければなと思って質問させていただきます。
0:40:27	前回のヒアリングでは写生指導の導入とか設定についていろいろご教示いただいたところがあったかと思えますけども、EPAの外部ですとか最終処分場の最終カバーの本、もう一度読み直しまして、
0:40:41	見るとですね車推進等の、
0:40:44	評価っていうのはヘルプコードが使われてるのが、よく書かれてるんですけども。
0:40:51	おんなじようにこのヘルプコードみたいな利用を考えた方がいいのかどうかっていうところがちょっといまいち判断がつかないところって、あれ自体は
0:41:02	一応例えばJAさんの報告書とか見ると減るコードを使って、やって評価を試みたっていうのもあったりはするんですけども、同じように東海林さんにおいても、
0:41:14	そういうのを使って写生シートの効果みたいのを設定するっていう、
0:41:18	というようなイメージを持った方がいいのかっていうのが、このあたりちょっと認識を教えていただければなと思って質問させていただきたいと思っております。
0:41:25	規制庁さん関谷君設置者進むんですけど。はい。この度のしゃ水シート、日本で一番詳しい組織、どこですか。どこなのか。
0:41:34	支社推進と評価っていうところは、正直まだどこなのかっていうのは正直わかっていないんですね。小此木さんは、実際に報告書として2016年ぐらいとかに写生シート入れた。
0:41:49	評価ってのはどうなるかっていうんで減るコードを使っていたっていうのは、
0:41:53	書いてありますけども、それは言ったらやってみたっていうレベルなのかなと思って、これでいいっていうのは特に一番日本では、
0:42:04	ないのかなと。今言ってる登場人物はそのしゃ水シート詳しくないんじゃないのっていう、その処分場。
0:42:15	宇野は男手しゃ水シートを設けるっていつかときに、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:20	どういやり方を、どうい確認をとるといいのかみたいな話を、ちゃんと確認できる車っていうのが、多分今一つあったのはやっぱりJISJA、
0:42:35	は、ちょっとケーススタディしてるみたいだからそこにあたって1回一つあると思うんですけど、他は外園東電設計とカバーしてく理想なんですかね。ホットウェル計算は例えばしゃ水シートを入れるときに、どう考えるかってのは考えてくれますけど、これが本当に、
0:42:55	いいのかっていうところはやっぱり掘り所がどっか必要だと思いますので、そうすると例えば、私がさっき言ったように最終カバーの本とかではそういうヘルプコードを使って、
0:43:05	どれぐらいその穴のあき具合がどうだとかっていう考え方をういて評価をするっていうのが、アメリカの方では前例としてあって、そういう考え方を我々も同じように踏襲して考えることでいいんですかねっていう、確認したくてこういう質問になるという、国内はないんですか。
0:43:22	今はそんな最終一般産廃とかであれば、しゃ水指導を設けるのは設けると思いますけど、そのの。
0:43:30	評価までやってるかどうかってのはちょっとまだ追い切れてはいないです。環境省とかやってるんですか。
0:43:36	役所産廃所掌専門って環境省なんじゃないんですか。麻生丸阿比留でないですね。公的機関で何かやってるかとか。
0:43:47	そういうのもいいかもしれない。
0:43:49	関係とかですね。
0:43:52	多分その、
0:43:53	申請した時の遠い方として、しゃ水シート入れたみたいだけなぜこの案設計で良いとしたのかっていうような考え方整理し示せみたいなことを言った時に、
0:44:07	まだピンポイントで何とかっていうよりは国内と海外調べて工程期間だとかいう整理がされている。外国だとかいったものがあるっていう中で、何かずっとチョイスしたのかみたいなのが、一般的に、
0:44:22	あれじゃないですか。そんな時にその、
0:44:26	ヘルプレコードでいいのかもしれないんだけど、ちょっとそこはわかんないや。
0:44:35	少なくとも私は。うん。だからその、
0:44:42	私からいえるのはちょっといろいろな、
0:44:46	しゃ水シートのちょっとプロに聞いてみて欲しいんですけど。
0:44:50	うん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:52	写真のプロというのは、写生シート協会のようなところに、その材質の話を加賀谷リースっていうかその子、設計として取り入れる。
0:45:01	土岐の方で類似施設としては公的機関として環境省なりがあります。財政総務どうであれば何とか協会があります。
0:45:13	処分場の設計っていうことで言うと、まさにJAEAみたいなものがありますとJAiPa dじゃない、ない、ないかもしれして原燃とかその、
0:45:24	人の立入とか全然関係ないとメモとか、その計画性に関係ないと思うんで。
0:45:31	JAっていうのがあって、それぞれにちょっと確認してもらって、
0:45:37	その上で、
0:45:39	アメリカのアメリカの鉱山ですか、そのヘリポートっていうのは、そうですねアメリカの構造でやるのが妥当。
0:45:47	亀井に行けばそうですねできるセミダブル生まれてるんですけど、それ以外のコードなんか見つかってたんだったらそれを調べてもらえばと思うんですけど、結局はサービスた結果としてこういう準拠する。
0:46:01	として、こういうのがありましたんでそれに基づいてやったっていう。
0:46:06	ここ。
0:46:08	何にも準拠しないものにやっちゃうとそう思う。原電オリジナルなんですかってその妥当性を説明してくれという話になっちゃうんで。
0:46:18	何か準拠すること自体はいいと思うんですけど。
0:46:22	シヨップ支援班状況の調査もしてもらって、その上で、
0:46:29	ループ構造でいいっちゃうことであればそれを採用してもらうとか、まずそういうアプローチかなと。
0:46:35	村瀬戸塚。
0:46:37	そのアプローチかなと思ってるんですけども。
0:46:40	或いはヘルプコードがEPAの方の書いてあるしっていうのはあったんで、
0:46:45	考え方としてはこの前アップアップでも聞いたような考え方がまさにそのヘリポートの設定の中にあるのかなあと思ったので、こういう認識でいいのかなという確認をしたかったというのが正直なところかなと思いますんで。
0:47:01	今佐田さんがおっしゃっていただいたのはそれはそうなんだけども、大前提でそこに落とし込むまでの周りの1っていうのはちゃんとやった上でそこに落とし込んでくるならいいけどっていうところかなと思いますんで。
0:47:15	ちょっと別の、実はそれ以外の同窓生やり方もあったんだとすると、
0:47:20	それはそれで、何でこっち採用しなかったんだって話になるんで、
0:47:26	ちょっと調べてもらって、落としどころとして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:32	何か一つの物作るものに準拠しないといけないと思うから別に、米国の構造でいけるんだったらそれはそれでいいよねって話にはなると思いますけどね。
0:47:45	ちょっとそれで妥当なのかどうかよくわからないんですよ。
0:47:49	私も、
0:47:55	はい、ありがとうございます。
0:47:57	どうですか。はい。
0:48:03	ボンベイ、数Cという3票であるんですが、一方ですね、主業務に一切引いてるんですよっていうものであるということとそれから、
0:48:15	中がⅡ、地上ないし90メートル/secぐらいの透水性に対応するものとして使っているんで、強い状況の違いっていうのは見ておく必要があるため、
0:48:29	それは参考になる、そういう特殊なことをやる必要はないと思いますが、そういった
0:48:38	放射線中間処分場に適用するものだという事は、少し、
0:48:44	その不幸に聞いてもですね、なるほど、日本の上司が聞いてもやったことないそうですね。
0:48:51	ただ、普通にある実績をどこが使いますかっていう状況の違いを考慮したら説明をするということだと思う。
0:49:02	現本日ありがとうございます今はだから海外の処分場のやつもちろん知見なので、そういうところで一般的に行われる構造で使われてるものであれば、考え方としては、取り入れるのは別に変ではないっていうこと。
0:49:17	それを何か否定する者もない、いないんでしょスモーキーなと思います。はい。
0:49:25	爾見社製シートの、どれくらいまで機能を期待するんですが、
0:49:30	Pの方見ると、20で
0:49:35	さ、土佐さんか費目が被ばくじゃないか、参加をして酸化防止剤が持つのが200年から300年ぐらいに書いてあったりするのがあります。
0:49:47	もともとのその強度の価値が下がるのが、
0:49:51	900年ぐらいとかぐらいの前半、半減期というような言葉になって、なってるっていうのは見ました。うん。
0:50:04	写生事業としてはそういう、
0:50:07	年数は書いてあるのではありません。
0:50:12	規制庁イマヅさん、ちょっと感覚が今の感触ですけれどもはい。また準静的な意味で、約ぜひ、いいと思うんですが、それに全面的に頼るような、
0:50:26	ミスであるとするんですね、相当いろんな証明が必要。
0:50:31	なるほど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:33	特にその品質管理、
0:50:40	全体の性能よりも、二名であるとか、それから凝縮器、
0:50:49	ジャブレさんですね。
0:50:51	一種の力で破れたりとかそういったものがクリティカルになると思うんですねはい。
0:51:04	そういった方が一つもありませんっていうふうな証明をされようとするんであると。
0:51:11	いろんな管理、
0:51:15	じゃないかなというふうに、そうですね。ヘリポートでいうとエクセレントっていうふう に分類されるのはとても綺麗に品質管理がされてるような状態にピンホールもほ ぼないし、下の層との密着もちゃんと取れてるような状態のやつで、
0:51:29	考えるってのはさすがにないのかなと思ってるんですけども。
0:51:33	なんかツクセルそのあとマーブ。
0:51:36	プアーになっちゃうと大分あれなんですけどマグウッドぐらいまでは、普通の施工 であればできるのかなっていうふうには何となく思ってるんですけど。
0:51:44	はい。
0:51:46	県、沢井規制庁さんですけどその限定 3 つきの車水シート。
0:51:53	は、プラスアルファとして設けるもんだから多分そんな茶席シート単独に頼って何 かするってそういうつもりもないわけじゃないわけですよ、当然。
0:52:04	現地法人です支社水シートを入れるのであれば、この前のご指摘いただいたのは 状態の置き方っていうのは考えて、しと流解析の中でもうしゃ水シートの、
0:52:16	効果みたいなもちろんいるんじゃないかなと思ってるんで、それは入れた上で、山 田さんがおっしゃったように、ベントナイトなくすわけではないんですけど、しゃ水シ ートプラスベントナイトにはなると思うんですけども。
0:52:29	なんでしようねだからといって、車水シートに、昨日見ませただけじゃなくて機能を ちゃんとみたいと思ってますっていうところで、この考え方ですね、その評価に取り 入れてどう考えるかっていうのをちょっと確認し、
0:52:40	させていただきたかったというところが正直なところですよ。
0:52:44	全員の登場人物の機能はしっかり確認して、当然物としてあるんだからそれ一体 としての、
0:52:52	機能を考慮して評価するってそれはもうその通りだと思うから。
0:52:57	あと何か 1 個入れたことによって、大きく減じていいとかってチャレンジがあったと すると、そうなっちゃうとその、
0:53:05	このしゃ水シートの健全性をすぐ技術やんないといけなくなっちゃうから、それは多 分、何か認識としやすそう認識はないと認識したんで、多分、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:17	しゃ水シートを入れるにもかかわらず昨日見ないってそれはそれおかしいから。うん。その車水シート入れてて、それが発揮される期間って当然あるわけだからそれから何か 1 万年ですとかやるそれ違うでしょってありますけど。
0:53:32	数十年とか蔵田は当然あるわけですよ。今の知見であれば、あればそれは当然見るってことはそらそうだなって話にしかならないから、それはもう、
0:53:43	ちゃんとやるんだと思いますけど、やればいいんじゃないかと思いますけどね。ありがとうございます。今言っていたいたしゃ水シートの維持、
0:53:54	期間の話なんですけど例えばその一定を確認していけば先ほど言いましたけどそれから 200 年ぐらいは施工した後はもつだろうってというのが書いてあったりするんですよ。こういうのは、
0:54:07	そういう知見を踏まえて状態設定として考えてもいいですか。例えば 200 年ぐらいは、
0:54:15	しゃ水シートの機能が生きていて、ちゃんと性の初期性能のまま維持していて、それ以降はちょっと機能が、
0:54:24	もっと劣化していくので、例えばそこを通る、透水係数みたいなどんどん下がっていくみたいなような状態設定にしていくっていうようなイメージでいるんですけどその認識で、いいですかねその期間も結構。
0:54:37	いいのはやっぱりEPAで 200 円って書いてるけど保守的に 100 年にしたとかっていう。
0:54:44	もうが一番いいんじゃないですか。
0:54:46	バリアフリーなのか、これってその、その、
0:54:50	実績がないから 200 年でもつこと証明性とかいう話になっちゃって、何て言うのかな。
0:55:00	100 円でいけるか、200 年でやった実績ないんじゃないですか。
0:55:06	あるんだったらいいけど、理事、理事の構造物に 100 年やったことあるんですねしてないです。同じ敷地として、100 年家族試験でやっていて、活動試験温度を高目に設定した補足試験で、
0:55:19	85 \$ ぐらい上やつを、サンプルを取り出した上で、隙に変換して、20 度、25 だったらどうかになって加速試験を外挿する。
0:55:28	8 掛けするところに名前が決すると今田井谷高校が消しましたけど、そのEPAで 200 年からやってるから問答無用で 200 になっちゃうとそこは、
0:55:40	基地確認しないといけないパーツになるから、そっちの道は言うのか 8 掛けにしましたのか、理由はないけど 8 掛けにしたのか、7 掛けにしたのかとか、
0:55:50	いうやり方だから、ちょっとそこはちょっと議論した方がいいかもしれないですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:55	昨日見るのはイエスなんだけど、何年なのっていうのはそこがまさに審査で議論になっちゃうんで、そこをどう設定するかチャレンジして、
0:56:05	0なのかもっとチャレンジして30にするのかチャレンジせずして、
0:56:11	100にするのか150するのかとか、何かあるじゃないですかとかね。うん。
0:56:17	或いはその他半減期核種のその減衰を期待しているので短半減核種の何とかなの半減期何年だからそういうふうにつつことになったとかですね、そういうやり方もあるだろうし、ちょっとその、
0:56:30	何年にするのか問題っていうのを少しちょっと整理した方がいいかもしれないですね。
0:56:37	期待すればありだと思っすけど、何年にするのかってそこでロジック1も知りたい。うん。
0:56:46	複数研究員になりまして、何か5時台の研究については、発地の間といったように、EPAは確かにその力があると。理事の研究でもいくつかあって、大体オーダーとしては、
0:57:01	100年以上とか150年とかそういうのは、聞いてはいるんですけども、澤さんおっしゃったように、P100は200年とはなかなかならないという認識だと思います。絶対評価は継続してきちゃうかなと思ひ。
0:57:15	感覚的な議論になっちゃうんだよ。200って言ってなっちゃうんじゃないですか。
0:57:28	どうですか。
0:57:30	残念に3、
0:57:35	一般的に申し上げますと、
0:57:37	どれだけ頼ってるかっていうことを示してる。
0:57:47	頑張りそう。
0:57:49	なぜだけ聞いているかもしれないんですが、
0:57:53	何ていうか、
0:57:56	350年はもたないとこれ駄目になってしまうのか。いや、
0:58:03	より良くなるけれども、なくても、全部計算上線量上がるんだけれども、そんな、それほど顕著にはないっていうことがそもそもあった上で、ある程度、
0:58:20	ていうか、そのあと確認とかの厳しさ。
0:58:25	話を申請の時に、その藪本火山で持つのかっていうことを知りつつ厳しさ違うわけですね。
0:58:39	何時ですかっていうにわたってですね、それも国家と、
0:58:46	はい。こんな写真シートの期間、チャレンジスギト
0:58:51	もし仮にそれが発現しなかったら許可取り消しになっちゃうんじゃないですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:57	結構危険地があんまチャレンジしちゃうと。
0:59:02	安全盤全般に行っていといた方がいいや施工不良とかも何かあって、実はその、
0:59:09	確認のしようがないですけどねその、
0:59:11	誰も見に行かないから。
0:59:15	有井さん写生シート。
0:59:17	三宅コミットせざるものから、何かそれよりも早く、
0:59:23	きちんと破れちゃいそうですちゃんと清企業が取り消しなんじゃないのって話になっちゃう。
0:59:29	多分本当にどの程度の規模、
0:59:32	写生シートに修安全機能を持たせるということであれば、施設確認含めて、結構、定時にやらなきゃいけないって話になっちゃいますし、
0:59:41	その、
0:59:43	透水性土壌の低透水性等、そこでセットで安全性を担保するんで、その写生シート入れる代わりにここの低透水性舗装のところは例えばその人が透水係数でも明記いたしますみたいな話であれば、
0:59:57	保護者の方はそれなりの性能がそれなりに担保できるって言ってるっていう蓋然性が、示せればいいってことになると思うんですよね。はい。
1:00:08	ちょっとそつまりその、
1:00:10	これを入れることで、これまでという評価上、どこにどこ、バランスが変化してくのかってところ。
1:00:18	ちゃんと、
1:00:19	もう少しやうそそういう設定するならこちらとしてはこの人写生シートの健全性は結構ちゃんと見なきゃいけないと思ってますとか、
1:00:30	多分、後段規制で、
1:00:34	ちゃんと施工の実現性も含めて、爾見小なりますとか、その辺も少し感度がいえるのかなという気がしますけど。うん。写真室の期間のパラメータスタディみたいな特にやらない。
1:00:47	何年も使っちゃうと、わかんないんじゃないのっていう。
1:00:50	定常解析でしっかり解析をやる場合は別にじゃあ何年後をどうしますかって言うだけの設定だけだと思うので、そのパラメータスタディはあんまり、あんまり意味がないのかなと。もちろんその、
1:01:03	なんでしょうね。十分出始めー15条の製品を施工したことによってマイナス13条にしますとか、さらにもうちょっと施工の品質が悪くなるんでもう少し悪くしますっていうのを、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:16	初期設定にしてあげて、それが何年間持ちますかみたいなご議論、次になるんですけど、そういうところを踏まえて背評価浸透流解析の評価上の設定はどうしましたかっていうところを、
1:01:30	パラスタではないのかなという考え方だけなのかなと思います。
1:01:43	シートにちょっと、これも議論になると思うんで。
1:01:47	しっかり準備してください。はい、ありがとうございます。イメージ的には大塚さんが先ほどちょっと言っていたいただいたような今までのベントナイト2社水室を超えるんで、こっちのベントナイトもう少し透水係数を大きくしてっていうようなイメージで、
1:02:01	今考えています。
1:02:12	新村井関はちょっと消えたかと思います。
1:02:16	引き続き、
1:02:18	ちょっと設計関係で少し店舗させいただきたいと思います。
1:02:24	ここはそう。
1:02:26	審査会合の際によそから来たコメントも踏まえてですけども、
1:02:32	複数ハイアールセンターさんから一つ選ぶときの御説明育成の不足が今までであるということでもまずそれを選んだのかというふうに示していく課題を見ていただきまして、ちょっとこのご指摘に対して対応していきたいと思っております。
1:02:47	その観点で、今回IPM例示いただいたのもありますし、若葉渡瀬と城野プレーンを入れるとか今設計の方を見直してるところなんですけれども、その観点はPPだったり、示していただいた資料、これ比較しつつ、
1:03:04	伐採があれば、そのところを説明するというのを当然やっていくところではあるんですけども、こちらの方のご発言の中で、その構造設計とかの方にこれまでの弊社の説明とかの中で、複数を例えば比較するべきものがあるって、それで説明されてないものが、これがあるよとか、
1:03:23	もうすでに何か具体例みたいなものがある場合は、教えをいただくと、今後の審査の資料の作成に向けて、ありがたいなと思ってないんですね。ですね。はい規制庁の大塚でございます。まず具体的にこれというのがあるかという、
1:03:39	管理期間終了後のその線量評価を委嘱をざっと見てはいるんですけども。
1:03:45	具体的にここがっていうのは、特定ができていないです。例えばそのモデルと、
1:03:53	はい。
1:03:55	そもそもその安全の対策とかですね。
1:03:59	得る手段があるところで一つにあらかじめ絞り込んでいるように見えるところってのは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:05	あれもあると思っていて、そういったところで、おそらくその前いろいろ内部検討されてそういうふうには絞り込んでいるんだと思うんですけども、実はそこはその資料上読み取れないので、その、
1:04:18	その方からこういう対策もありますこういう対策もありましたけど、何でこのAB二つ対策 2Bの間だったんですかっていうやりとりをずっとしてこられてると思うんですよね。で、
1:04:29	そういうやりとりってもうそれだけでこう1ヶ月かかっちゃうので。
1:04:35	その審査を効率的に進めるには容器、
1:04:39	前回の審査会合を最後にコメントし、言わせていただいたんですけど。
1:04:43	これってその、
1:04:46	全部そのやりとりの中で、
1:04:48	いわゆる資料から読み取れないところを確認してるってということだと思っていて、確認した結果、検討が足りないんじゃないですかっていう場合もあればあるほどそういうことなんですって済む場合もあるんですけど。
1:05:00	多分この審査大分時間かかってますので、今後効率的に進めていくには、やっぱその、
1:05:06	今言われたその複数ある選択肢からってところもそうですしその他の例えば引用したモデルやパラメータがあるとかですね、あと既存データの外挿大層な話もそうですけれども。
1:05:18	どういうそのす、その選択をしてここ、今小峯の前に申請書のここに書いてあるものにかぶりついたのかっていうところを、
1:05:28	もう1個丁寧に、こちらに分かるようにするなり意見と参加しない我々にわかるように、資料として書き下していただくと。
1:05:36	もしなんかね、やりとりしなきゃいけないそのアイテム数が減ってですね、審査効率的に進むと思ってるんですね、ちょっと辛い観点でちょっと詰めさせていただいたのが趣旨ですか。
1:05:47	はいわかりましたありがとうございます。振り返りますと、先大沢瀬田様にモデルパラメータの件に関しても同じお話ができますんで、それ当然こちらの方で、今まで寿司は今後補正で作った新しくという部分もあると思うんですけども、しっかり説明できるようにいたしたいと思います。では細江衛藤。
1:06:07	宣誓書の中に、どこまで書けるのかっていうことで、あまりないですよ、申請書には書かないですよ。その審査資料配布を作っていく中で、
1:06:19	LPCIの中でも控えてないっていうような状態じゃなくて、BCMの定義があった上で、尾山の我々の話にしつつ、その上で技術的なところで議論があるんだったら、ああ、そうですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:33	はい、規制庁ちゃいますけども、数が申し上げた通りですけど。
1:06:38	会合ではちょっと強めに言いましたけど、ちょっとやっぱ一般分と最後言っという方がいよねっていうコンテキストで言ったから、どっちかっていうな、何かが、
1:06:48	問題となっていた定義よりかは、ちょっと言い方としてはずっと強みの言い方になりましたけど、一般論としては今回今後半年間膨大な作業があるわけだから
1:07:02	何ていうんでしょうかね、何かこれにしましたっていうので説明してくるんだと思うんだけどその説明老人をちゃんとしてもらいたいっていう意味で、一般論として、包含的な、
1:07:13	党员するにはどうしたらいいかってコンテキストで言いましたんでという、いうことでいいですね。そうですね。
1:07:21	岡部さん、兵頭ちゃんの話も最初若干が起きると、なぜですかと言って通っていやそれはメンテナンスフリーだからですよっていう説明だったじゃない。一番最初は。
1:07:32	だったんですけどこちらとしては、その表面植生した場合とかいろんなものがある中で、いやメンテナンスフリーっていう理由だけでそこに行くんですかと。そうそう。
1:07:41	例えばその表明就職の問題だとかその、こういう中に、一ちゃうんじゃないかっていう懸念だとかそういういろんな懸念があって、すぐそういうものを総合的な検討の結果としてどれが選ばれると思うんですけど。
1:07:55	そういった、
1:07:56	結局のやりとりの中でずっと確認して確認していつ、何かやりとりしていて、なったところがあれば納得しないところもあるっていうふうになかなか長いプロセスを経て、やりとりをしながらこうわかったっていうのもあるので、
1:08:10	そういったところをなるべく効率化し、したいというそれ最初の資料 2 でそういう検討プロセスみたいなものがあれば、もうちょっとこうね土地をはしょって、
1:08:20	岩崎する。
1:08:26	はい、ありがとうございます。2 点と申し上げますけれども今の崩壊いただいた声等で、安価にできました。私からは以上でございます。
1:08:38	はい。引き続きボンド施工性のところにもいろいろやらせていただくんですけど、まずベントナイト混合はマイナス 9 乗以上の性能を求めるという前提でもう一度確認させていただきたいことがありましたので、お願いします。
1:08:53	野村です。前回ご指摘いただいたところ前回前からある話であるんですけども前、マイナス 10 乗の透水係数っていうのを目指した場合には、
1:09:09	今現在もお示していたと。そのせ、施工の実現性がないというふうなご指摘いただいていると思います。先ほどハウチンの話の中にも少しありましたけれども、今回設計の見直しの中で、当社水シートを上を設置すると。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:27	ということで、それーを加味して相対的にベントナイトの調整係数を、マイナス 9 乗とかそういうのは、ちょっと緩和しようというふうに考えてございます。
1:09:40	そういう面を見た場合だと、今までマイナス 10 乗を目指すと、施工実現性がないと言っていた、
1:09:50	データについては一中条と比較してみると、ばらつきとかを踏まえると、それを満たせないんじゃないかっていう観点でご指摘いただいていると思うんですけども。
1:10:04	それが 1 桁上がった場合だと例えば、そういった懸念っていうのは、改善されるのかっていうところをちょっとご確認させていただきたいとか。
1:10:16	1 点目でございます。
1:10:19	Mはもう改善されるじゃないですか。相対的なものなので、1 桁とか、そういう基準が大きく変わったもう。
1:10:32	あまり見なくていいものもあるという。
1:10:34	うまくていいものがあるっていうのはちょっと危険だと思うんですけど、要はそのうち低透水性どうぞこの別冊実現可能性が低い。すなわちそれは、
1:10:46	透水性を、
1:10:48	大会見るか、配合を変えるかっていう、落とすところなんじゃないかっていうことでいきたいわけだから結論として、透水係数変わるわけですよ。
1:11:00	はい。10 のマイナスが上がるわけですよ。この状態で施工できるのかっていう話。
1:11:07	のハードルは当然下がりますよね。
1:11:10	清家さんだけですから、やっぱりもう答えはイエスしかないと思うんですけど、ただその、今、会長質問で不安になったのはその評価しなくていい項目が出てくるのかっていうとそれはちょっと微妙で、
1:11:24	さっきも申しあげましたけど、
1:11:28	定数透水性度層理保護と相談っていうのは
1:11:33	施工するときどういうことを確認しようねとかっていうのは普通にこの、
1:11:37	業界の中で決まってるはずですから。
1:11:39	何かその省略して良いとかなくなってんだったらいいですけどね。なんかそんなってないんじゃないですか。普通に項目としては淡々とやりましょうねって話にしかなくなってないはずだ。
1:11:50	認識合ってますかねその。
1:11:54	多分、普通に一般的に求められてることはやりますとただそのギチギチ透水性下がったんだから照明を新たに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:04	追加して、何か実験するようなことをしなくていいかもしれないそれはその通りだと思えますけど。
1:12:11	この品質管理なり、確認すべき項目というものは普通単体やるっていう認識なんですけど、認識合ってますか。はい。品質管理につきましても現在項目を整理しているところではございまして。
1:12:26	一定の比幅におさまるような形の品質である必要があると思っております。一定の品質通がマーカ―を持った上で、
1:12:40	その膨大にかかる恐れがあるかどうかという、そういうところで判断されるのかと思っておりますので、
1:12:48	そうするとマイナス 10 乗か例えばマイナス 9 乗かっていうところの、ボーダーラインを比較した際だと、
1:12:58	貧相他のするのは、前提として、その許容される幅が、その、
1:13:07	オーダーがゆるいと、その許容幅が広がるという、そういったイメージで考えております。安保前みたいにチャレンジされるんだったら、実際の、
1:13:20	もうちゃんと重機使って全部もう現地レベルでやしないと駄目だとか、そこまでの本と話はなくなっていくと。
1:13:28	当然多少の実験をしてもらう犠牲をですな。
1:13:32	もう少しハードル触ってんじゃないすか。
1:13:36	こんな感じですよ。あと、規制庁のですね、先ほどというような話ありましたけれども、我々にしては、今使おうとされてるところをやってるくらいいいんだと思うんですよ。
1:13:50	そういうことですか。本当。その辺がちょっと小さいところは、これを含めて、
1:13:58	C、堀家先生も、今言われてるんで、当然、本当に非新繁忙ところで、だけど調整係数もっと大きいところやっている。
1:14:13	なので、今は介護でとって係数やってる人は実はいないんだとして、
1:14:24	戸建て、実は減少、特に難しくてですね、本当に何がパラメーターかっていうと最後確定してない世界一ってあるので、
1:14:35	そうちゃうと、現状会議の資料とは全く言いませんけれども、大分その何が起きてるかこうであって、このパラメーターで整備をすればいいんだっていうことを証明しないといけない。
1:14:50	結構大変な人だなと。
1:14:56	そこ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:57	最後定める、ないしは、いや、そこまで土肥進先生もですね、それを求めないって いうことであると、もう少しわかっている状態に入ってくるので、そこはこっちで発信し て使える。
1:15:14	はい、どうぞ。
1:15:16	西郷高見ですか。はいは含めてどういう形にするかっていうところを、最適。
1:15:25	んななあ、介護っていうのは、検討する必要あるかなと思ってるんですけども。
1:15:33	そうすると、
1:15:35	いわゆるご指摘いただいているのは、マイナス 10 乗だからであって、マイナス 9 乗。
1:15:43	だから、今お示しているデータでも、まあまあできるのではないかという、そう。その 相場感というか、今お示しているというのはどういう印象を持たれてるかっていうの をちょっとお伺いしたいなと思ひまして。
1:15:58	小原CSOが不足しているのは認識はしてるんですけども。
1:16:07	結局さっきも申し上げましたけど今はその、
1:16:12	小峰先生なり安納ハザマなんか漁業解説ある所定のパラメーターでいけるのかど うかとか、品質管理どうするかみたいな実験とかしまくって、それでこう積み上げた ものがあって、
1:16:26	それを転記するのか。
1:16:29	その定配本だとすると、先人たちがやってきたプロセスを、
1:16:35	自分たちでやらなきゃいけないかもしれないよね。或いはもう先人的で、先人 たちがやってきたものをそのままパクるのかとかね、っていうことだからその、
1:16:47	今ので持つのか向かないのかっていう話になるとちょっと難しくて、
1:16:55	もつかもたないのか問われちゃうと、
1:16:57	この
1:16:59	イマズやってて配合のやつで、
1:17:02	あと、品質管理が何なんだどうだっていう知見があるのかないのかっていう通りにな っちゃうんじゃないですか。自社でやった実験がありますなのか。
1:17:14	もうどっかでやられてますんでっていうのを示すのかとかね、っていう判断になっ ちゃって。
1:17:20	印象がそうなんという、その聞かれるというこの、
1:17:26	イ号でOKなのか、OKじゃないのかっていうと問われると、じゃあそれで、どうい うその選定の妥当性ってどう調べたかって書いといたんです。こっちとしては、
1:17:40	その時にや何か文系でもうけりついてますなのか、経理ついてないんで。
1:17:45	切りついた方法を参考に、自社でやって、この妥当性を確認しましたのか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:53	どっちかという定配5になっちゃうと、自社でさ、実験とかやりまくっなきゃいけな いんで大変なんじゃないか。
1:18:01	ていう話なんじゃないかと。
1:18:05	或いは細野家、ちょっとそこはちょっと即答できないから、そのプロに聞いた方が いいかもしれない。
1:18:14	低配合の。
1:18:15	定配法で今回やろうと思ってるんですけど、その、
1:18:19	今持つてるデータとか何か説明できるのかどうなのかみたいなちょっとレビューし てくださいとかですね。
1:18:27	ていうことになるんじゃない。
1:18:31	それはですねほとんど事の発端は、ここにこだわってるのはそのマイナス重症だ からマイナス9乗だから、その数字だけじゃなくて、そもそも、
1:18:40	塩素がたくさん入ってるじゃないですか。であれば減衰もしないし、執着をしないわ けですよ。てことは施設浸透水量で抑えるしかないわけだと思ってるんです。
1:18:51	もともとそのJavaの設計だと、その水を抑える機能って実質その低透水性舗 装、透水係数しかなくて、しかもその前は十条でやります。さらに火は違法です と。
1:19:02	で、さっき前田建設案、体制に入ってると言ってましたけど、
1:19:06	僕当たり前だ建設の発表で、そのベントナイト含有量が20%よりも品配合の場合 には、その現場施工レベルで均一になってるかどうかの確認が重要だみたいな発 表されてるんですよ。
1:19:19	その現場施工室の実験室でこういろいろ実験されてこうで出す出されてるって いうのがあってんですけどそれは原発に工場にちゃんとできるんですかってとこ ろにこだわってだったらそれが一つ。
1:19:30	もう一つは、実質的にその低透水性土砂の透水係数で塩素を抑えるって いう設計になってる。
1:19:38	そうすつとその品配合であるということも含めて、その施工実現性とかちゃんと できるんですかってところがすごく気になるというか、要はもう、そこが新審査の 一つの大きなことになってると思ってるんですね。
1:19:53	表面を植生に替えてさらに斜線シートを入れてっていうふうには、多重安全機能 を持たせるわけじゃないですか。
1:20:00	そうすると、その低透水性度層に、
1:20:03	いやその攻撃部分ってのが相対的に減りますよね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:07	そうするとじゃあ見なくていいかっていうとそんなこと絶対ないと思うんですけども。
1:20:12	見方が変わる。
1:20:13	ということなのかなと。
1:20:21	でございます。
1:20:25	兵頭。
1:20:26	現場施工現場で施工できるかどうかというのは別に、現状の基準が幾らであろうと品配合であることっていうものについてはまた別で懸念をされてるっていう。
1:20:40	そういうことですかね。ひ孫ないことに関しては懸念いけないことですから、きちんと均一に分散するんですかというところ。
1:20:51	ちょっと幾つか何か試験データを示されていると思うんですけども。
1:20:57	施行し、
1:21:01	応援した結果、これをやるときに、ちょっと基本的なので、ちゃんとその後できてるんですけど、それを小実規模に拡大したときに、何かその、
1:21:13	大きくなんで、その半径価値を覚えるようなやつで出てくるんじゃないですかね。一般公開でもそうですよね、なんか。
1:21:23	具志堅で作ったやつは、ちゃんとその基準を満足するんだけど、実際させて作り始めるとエラーが出始める、よくあるじゃないですか。そういった状況もあるので気にしてるってありますんで、今日前田建設さん、
1:21:36	業務がされてるみたいなので、ちょっと相談してみてもはどうでしょうかっていうのがあります。
1:21:41	兵頭先生どうする設計の考え方はもう整理されてないんですか。協会へ。
1:21:49	塗装の、ベントナイト混合どの現場で処分場に施工するときの設計の考え方みたいのとか何か整理されてないのかなっていう。
1:22:02	業界それぞれ業界っていうか、企業単位では多分管理方法みたいな、うん。
1:22:09	ある程度整理されてると思うんですけども。
1:22:14	またそれも要求によって多分、
1:22:18	産廃処分場とかでもっと高いところでマイナス 30 とか 70 万が目標になってくれて、
1:22:26	またちょっと少し管理も違うのかなというふうには思います。
1:22:33	町の山沢です。転勤範囲の話をオオツカを消したんですけども、今回の資料について資料の 1 の、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:59	こういう、これがしょっちゅう契約持ってるんですが、このずっとですね日本原電が独自にやった試験をして作られて示して結構であるということと言われて、図 11 の中では、
1:23:15	その既存の知見を反映しますっていうことを言われていますが、
1:23:21	11 図をよく見ていただければいいんですが照岸D、よろしくお願いします。これはもう十分検討。
1:23:33	全く違うんですよ。
1:23:38	それを監督するときは独自公開っていうか、書いてるので、一軒家に聞いているんですけども、同じく秋野諏訪と全く違うんですよ。
1:23:48	でしょう。
1:23:49	藤です。
1:23:52	傾きで言うとそもそも横軸で、測定している幅が非常に狭いので確定であろういただいて、この範囲であれば、
1:24:06	入れ歯も的になりますということと言われてるんですよ。
1:24:16	だけど、中道は既存の試験部から見てもらったんですよ。
1:24:23	ここの金伴の状況によってどういう処理をするかっていうのが、もう一度違うという証拠だと思うんですけど。
1:24:33	原発をしてもまた違うところですよ。これは、
1:24:39	栗田もその透水係数が、
1:24:45	それを、
1:24:47	前回ご指摘しましたように、横井委員。
1:24:51	けれども、結構、
1:24:55	ボンボン上がってないんですよ。
1:24:58	結果としてにつきましては、角岡自体に意味が。
1:25:10	調べてる状態です。
1:25:15	もう、これ上が急増ってことになるわけ。
1:25:19	奥田の方、普通にしたからっていう、委託もないんで、それはどこを中心にみるかっていうところは、
1:25:29	やっぱあると思いますけども、この前の時も好調ということであるとですね、もう少しその何が、
1:25:39	日本やろうとしてる条件の中で、もう決めてるのかっていうことが、いただいてですね。
1:25:55	規制庁さんですけど、1015%ですよ。はい。
1:26:01	低配合じゃなくなりには何%なんですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:06	ー15%は定配なんですよ。
1:26:10	他の人たちは何%でやってんですか。
1:26:13	日本Gainさんとかですと、20%最後っていう形で、申請されてらっしゃいますが、20%ですか。
1:26:32	会合と
1:26:35	おっしゃられてるのは規制庁さんもちよっとだけよければ、
1:26:42	新開郷じゃなくなるかっていうのをちよっと私どもでは、自己評価出してるんですよ。
1:26:49	ページ 20%だけ渡してますね実際に許可出してるんすよね。非配合っていう、トイレさんの八幡さんとしては 20%未満だというふうに入って、今手元にある部分でも、20 ベントナイトが 20%品配合の場合には、また、ベントナイトの膨潤性の国Lvをとる場合には、
1:27:10	ベントナイト洗剤が透水係数に大きな影響を与える可能性がある。
1:27:15	今、大きな影響を与える可能性があり、秘密に混合されることが必要不可欠であると言って、経営本部、
1:27:23	もちろん回答は認めないですけどその中に 10%何か問題なんでしたっけ。はい。あと設計のところ、
1:27:33	禁止しているのは、
1:27:39	内藤の配合が大きくなると、ご協力とかが大きくなってきます。うん。そういった形で考えると、
1:27:51	やっぱり上載個人とのバランスとか、そういったところを考慮して、
1:27:57	会合を決めているところがございますので、例えば
1:28:03	その範囲ぐらいますと、もうちよっとその上載荷重をふやしていかないと、形状保てないとか、そういったところになると、少し気にするところだと思っております。
1:28:14	20%にしてその形状保てるかどうかの検討はまだしてないんですよ。
1:28:23	ちよっと今もう材料、20%。
1:28:28	ところまでは検証できていないんじゃないかなとすいませんちよっとちゃうんですけど、今回回答もこっちは止めないですけど。
1:28:39	証言原電さんが決める話はあれですけど。
1:28:42	承認、ちよっとやってないんじゃないかな。20%原子力規制委員会と関係だったら、目標出してますんで、その 20%で許可出してるんですよ。
1:28:57	20%で許可出してるんだったらそれ採用政府許可ってもう間違いなくないんで。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:03	ただその 20%にしたことによってその上載荷重、この設計の形状が維持されるのか、そういうのは当然やらないといけないと思いますけど、20%で能勢浩二先生も許可出してんですよね。
1:29:18	規制委員会の中で、その 20%にして参りましたって言ってそれで実現性を一々とう話なくて、あるとすると、
1:29:28	形状が保たれるのか否かとかですね。
1:29:31	この設計に対していけるのかどうかってそういう観点は、当然、施設プラント違いますんで、それをやると思いますけれども。
1:29:40	15%。
1:29:43	頑張る金銭もありますけどちょっと 20%でフィジビリティスタディもしっかり考えた方がいいと思いますね。
1:29:51	日比若生半年かかるんで、その 15%ありきじゃなくて、20%になると、すごい省略できるわけじゃないですか。
1:30:00	すいません、原子力規制委員会でL2 で、低透水性舗装の施工実現線込みで許可を出してるって実績もあるわけですから。
1:30:11	そこの問いが一つなくなるっていう。
1:30:14	ただその施工時って形状単点のか否かとか、何なのかってそういうのは全部管理やんないといけないんですけど。
1:30:23	今までやった実験とか無駄になっちゃうかもしれないからそういうのはもったいないよねって話あるかもしれないですけど。
1:30:29	ちょっとその、
1:30:32	そこも含め、
1:30:34	考えた方がいいと。
1:30:39	一方、20%ですと、日本原燃さんのように目標が透水係数から 10 のマイナス 11 条っていう形で、相当低いところをねらうのであれば殊、
1:30:56	20%は必要になってくるのはわかるんですけども、私どもは、今、その基準をちょっと緩和しようというふうな見直しを進めておりまして、その配合率を変えるっていう検討。
1:31:11	視野に入ってくる。
1:31:13	とは思うんですけども、どちらかという、
1:31:19	もう、
1:31:20	日本の配合で 10-9 乗で施工できるかというところを、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:27	浜岡西郷をふやす、10のマイナス10乗が必要っていうところでそのまま進めるのであれば、おっしゃる通りかなという。そうですね。10のマイナス11条で20%でマルつけた人と、
1:31:41	うちのマイナス9乗で15%のロジックを作りたいっていうことですか。そうですね。それで必要であれば範囲をっていうのは
1:31:53	必要あればから必要なんですけども、もっとそれでどうやって説明できるのか、っていう話になる。
1:32:00	いや
1:32:03	20%で10のマイナス1乗でOKだった人たちっていうのは、
1:32:08	何でしょうかな。
1:32:10	ちゃんとやったのかどうかわかんないですけど、それなりに妥当なのかどうかっていうのを確認したんだと思うんだけど、要は初めての瘻性がわけですよ。
1:32:19	15%で、10のマイナス9乗でいけるのかいけないうのってこの場で確認しないといけなくなっちゃうから。
1:32:26	どっかの場で確認すんど、誰かさん確認してるんだったらそれを転用すればいいんですけど、そういう事例がないんだったら、この場で、
1:32:35	データも込みで確認しないといけないうから。
1:32:39	だから傾きとかちょっと駄目なんじゃないのかなっちゃうたらもうおしまいですよ。
1:32:45	というだけの話なんじゃない。単純に。
1:32:50	%程度さ。
1:32:54	時局機先行局に許可実績を、
1:32:58	一応参考にはしたんだけど今回の実態に合わせて下げましてそれはそれでいいんですけど。
1:33:04	じゃあそれでいいのかってのは誰も確認してないんで、確認するっていうのこの場でやりっていう時にデータ羊蹄。
1:33:13	身内作業が、うちも発生してしまうからっていうだけの話じゃない。
1:33:25	そういうことで、ちょっと
1:33:28	パーセンテージに向き合うのために、前年が20%と言っている。
1:33:35	20%確保するということですので、そういう意味では20%以上を、
1:33:43	管理値としてやるっていうのは、15%を入れて、市野つつう保守的なところもあるでしょうが、13%以上ありますと。
1:33:57	いうことを言われて、そこでもう性能言われてますんで、それと、
1:34:02	20%近く33%です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:10	そうですね。
1:34:18	13%というふうにしてるのは、先ほど山尾さんからもありまして有効漏れがないと感想三つとか、
1:34:29	当推定値を含んでるところも含めて
1:34:34	低めに見積もって13%でフォローという形で設定して、
1:34:41	いるんですけども施工上は15%。
1:34:44	を目指してやっておりますので、15%以下にはならないような、
1:34:49	そういう形で、管理できればというふうに思ってますので先ほどの推定値が含まれるところをもうちょっと詳細に管理できるようにするってところも含めて、15%その目標に対して、
1:35:03	ちゃんと施工できるかっていうところ。
1:35:06	どういうふうに整備、管理値を設定していくかというところになるのかなというふうに、
1:35:13	出ます。
1:35:19	ちょっともう1点、お伺いしてもよろしいでしょうか。
1:35:25	幹事長のお話だったんですけども、有効にベントナイトの、
1:35:34	問題ないと含有率っていう、
1:35:39	ところを、管理するっていうことを考えますと、前回のランクアップでも、
1:35:47	ベントナイトを管理する際の指標として有効文言の含有率っていうのは、
1:35:53	挙げておられまして、その管理っていうのをどういう基準で管理していけば、
1:36:02	ていうのを今検討しております、先ほど
1:36:10	山田さんの方から例に出していただいたこの第11図とかで、例えばその有効盛り上がる乾燥密度ってなってますけれども、
1:36:18	その中に湯メモリ等の含有量っていう、
1:36:23	含まれてまして。
1:36:25	これはとかいうのが多ければ、
1:36:30	ベントナイト低透水向かうっていうふうに、定性的にはそういう、
1:36:35	考えておられて、例えばモンモリロナイト含有率を管理するとすると、そういうのは、例えば
1:36:47	ある一定値以上で管理する。
1:36:50	ていうふうに
1:36:53	下限値を定めて管理しようというふうに考えてるんですけども、管理の仕方としては、問題になる含有率比の下限値管理っていうふうに考えてよろしいのか、ちょっとお伺いしたいんですけども。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:13	規制庁、宗の前提として、どうやって見積もっていらっしゃる。
1:37:22	目地リングルームとか末梢があると思うんですけども。はい。
1:37:29	今回使われる。
1:37:34	能勢金両党本部さんの関係はどういうふうに止まっちゃう。
1:37:45	きる部分と、
1:37:47	もうにあるとかいう三つ。
1:37:50	関係は
1:37:55	吸着の種類だとか、交通管理をして、変わりますので、
1:38:03	よりまず、
1:38:12	本、山口小堀がないと、現在等に対して、
1:38:20	僕は残留率と、その一部吸着量の関係を取ってきてそれを使うというような意見なんですけど、
1:38:32	何で衛藤使うっていうのはあると思うんですけども、それ使うちゃうにはその前の準備が必要。
1:38:49	年1年分とモンモリロナイト含有量の関係っていうのはもう明らかにする必要があるっていう。
1:38:58	これはもう、
1:39:00	了解しました。そこは確認したいと思います。
1:39:06	JA等は一応3本ある間あんまり含有量を、
1:39:12	下限値管理なのか何なのかそれも決着ついてないんですか。
1:39:16	業界の中で、
1:39:18	今日、
1:39:26	モンモリロナイトカー流量で管理するっていうソフトフローはあるんですよね。業界の中で、
1:39:34	紹介の中でないんですか。
1:39:37	その施工、ベントナイトを持ってきて、施工するときに、その辺と。
1:39:44	公文森合と元利量をまず城間調べましょうねっていうフローは品質管理として皆さんやられてるんですよね。
1:39:54	やはりそうやられていて、その守りを管理有料。
1:40:00	下限値管理なのか何なのかみたいな話も決着ついてないんですか。
1:40:05	業界の中で、
1:40:08	そうでしょ。ちょっとすいませんそこまで把握しておりませんが。
1:40:15	なんかそこ何ていうかもう決まってんじゃないですか。もう。
1:40:20	やり方っていうのか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:26	道上とおっしゃってるのは、旅行もこれ感想にすると行って請求するということ言ってるんですか。
1:40:34	今日、
1:40:36	もうモメントないと思う。ベントネット自体の品質管理の中に、ユーコムモンモリロナイト含有量っていう含有率。
1:40:46	という形で以前にも、その部材品質管理の中で、例えば
1:40:57	ロット間の違いとかですね、そういう形で把握していくために、一定頻度Dノムラないと含有率を、
1:41:07	測定していく必要があるだろうということで、管理内容を管管理項目を、
1:41:14	検討しているところでございまして、
1:41:17	それを下限値に管理するのか。
1:41:23	上限を設けて幅で管理するか。
1:41:27	というところ。
1:41:31	どういう管理をしたらいいかというところなんですけども。
1:41:36	それを全面にやったらちょっと下限値なのか平均時間だったのか何かわかんないけど、それに合わなかったらもう使わないってそう、そういうことですよ。そうですね。はい。それも決まってないんですか。
1:41:51	やり方として、今決めないといけない。
1:41:55	お話になっちゃってんですかその類のやつも、
1:42:01	と今まで
1:42:04	品質管理項目については、ちょっと項目が不足してるの。
1:42:10	かなというふうに思ってます、現在は、減免も決まってないんですか。
1:42:17	ベントナイトを持ってきましたと。ベントナイトのつか持ってきて、Sとするとか、ノートするのかっていう。
1:42:24	境目なんですよ。
1:42:27	企画書にモンモリロナイト含有量として所定の量だったらいいです。
1:42:31	所定の量以下だったら、ノーでしたわけですよ。
1:42:34	そんな時のスクリーニングのための数字のことを今言っていると理解したんですけど。
1:42:41	その減免とかも決まってないんですか。
1:42:44	原燃もモンモリロナイト含有量っていう形で、項目としては挙げてるんですけども、どういう具体的にどう管理するかっていうところまでは、
1:42:57	申請書とか審査資料を見た上ではそこまで書いてないのかなと思います。そうすると許可で見ないといけないんですかね、そって、ですね原燃の時には、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:11	2グループ案で議論していたので、あれはもうさんざんパワポ特性がわかってるものという全部資料だという前提だったんで、そこについては、要はもうギブンなものとしてやっていたってのが、
1:43:23	リース関係ですね、アポ、
1:43:26	今例の船橋です。
1:43:29	設計変更になります現行じゃないですけど、話ありますよね。
1:43:32	あれですよもしれない。全体で使うみたいなんで、そこはヒアリングの中で、いや、すぐそのベントナイトの品質でどんなってのは、宿題を出してもらおうですよ。
1:43:45	許可でお約束しないといけない話なんですって。
1:43:50	許可の中では本部長はそこまでは言ってないですね、透水係数いくつか。
1:43:57	江藤
1:43:58	光岡アセット推計する設定値だけがこんな所です。
1:44:10	2-1件のあれですか、見通しの強化で確認しないといけないよねってそう、そういうことですかね。
1:44:18	今までもその頃、審査会合とかで言われてることはそういうこと。
1:44:24	ふうには思ってるんですけど前回のラップでも糖質確認、確認するところかどうかというの、まずは、事業許可のところで確認されるというふうな回答いただいていますので、
1:44:41	そういった江藤松野さんところも、
1:44:46	許可段階で、
1:44:49	審査していただくかな。
1:44:53	そういう具体的な、例えばその詳細設計とかで、寸法の誤差とか、検討するところに、
1:45:03	ついても、ある程度は
1:45:07	そうか何かCSっていうたっているのかなと思うんですけども。
1:45:17	許可の取り方の話なんです。
1:45:30	所さんの許可マターにするのか、施設確認するのかっていうのは前回にわかっても県連が整理することっていう形で、
1:45:41	コメントいただいていますので、そういったところはちょっと、別途、示して確認いただくようかなというふうには思っております。
1:45:51	いや、申請書に依存するからその許可できっちり約束し切るかどうかという話もよりますけど。
1:46:04	そういう、許可を終えたときの施設確認のときに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:08	きっちりの天端示し我々感じ、きっちり書き分けて言うとなない形で許可取りたいんだったらそこまで書いて、
1:46:19	実現可能性等含めて、しっかりデータにそろえて出すっていうそれはそれで一つの会議だと思えますし施設確認時あんまりトラブルになりたくないんで、先にも今日かなりまとめ資料なんで、現地とっちゃうっていう、
1:46:34	そういうやり方もそれはそれでいいと思いますけど。
1:46:46	一応結論は出会うです。
1:46:52	そうなる、その管理とどっちで管理すればいいのかってちょっとテクニカルGそれこそちょっと業者に聞いたらいいんじゃないすかっていう。
1:47:01	ちょっと業者に、仕分けすることも含めてって、一つは深山さんの方からも、エチレンフリーっていうと守りの関係っていうのはまず、
1:47:16	そこについては確認する必要があるいただきましたので、そこについても含めて、
1:47:22	まず 13 年は、
1:47:27	伝言とか環境要素をヒアリングしてみたいと思います。一つをとらえた時のエクササイズとして一応きく許可で類似の議論がされてるんであれば、その時のポチはこうでしたよ。
1:47:42	ていうことをベースに議論もできちゃうんですけど、何かそうにもなってないらしいんで、そうなる、何か
1:47:51	植生のしょうがないなとってですね。
1:47:55	ちょっと相談していただきたいと思いますけど。
1:48:04	内川委員にさせていただきます。ありがとうございます。
1:48:12	協議なります。
1:48:16	者は、何かありますか。
1:48:24	環境
1:48:30	等、チャンスといい感じのことも、
1:48:36	申し上げたと思います。そのまま。
1:48:39	どう。
1:48:42	申し上げたい。一つ申し上げましたが
1:48:46	急増というのは同じかというと、
1:48:49	これは同じです。おっしゃったんですが、説明資料の中でですね、塚本麻生いわゆるその完遂率は、ぜひ与えられてるんだと思うんですが、
1:49:01	陸側コミナトです。相当違います。今、
1:49:10	17%になるという数字使ってますけれども、裏側の方の含水产品、その辺り両方でざっと 1 桁、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:27	おい、計算がよくご確認された方がいいと思います。そういうものを使っているの で、
1:49:37	稲見阿比留調整されるとかってあればですね、ちゃんとされてますんで、そういう ことを申し上げてますのは、
1:49:51	もう、
1:49:55	ゼロ評価もよくご検討いただければいいと思うんですけども。
1:50:02	いろんな対策ですね皆入ってくるように、引当も少ないですよ。
1:50:07	やっぱり。
1:50:09	でも、こんな人を冠するこういうふうに入っているところを、定常的にちょつ と申し上げるところに少しだけ水の方入って、
1:50:20	その部分を流れてきましてということになるんですか。
1:50:26	この
1:50:28	項目の中っていうのこれ、全体平均したものとするんですが、
1:50:34	衛藤年配梅野若生。
1:50:36	ここの部分を、1歳になる話ですね。
1:50:42	こす今からですねぶつかったら、この平均的な浸透するようっていうのは、分科会 でやらない。
1:50:52	これに対して、
1:50:58	役割とか、
1:51:01	そうしないって言うのは何かというと、
1:51:08	水は今水の量としてはこんだけ必要向いてないんだけど、これは物質はこの 間を拡散しながら、もう売っているので、
1:51:20	ここの中で県民だって個別10日をしているうち、
1:51:27	奉奠に対してこの流れてる部分を、
1:51:34	これが、この比率が
1:51:37	運転おくらせてるように、評価をやってる人がすぐ使われてると思いますが、
1:51:45	この法案が稼働するっていうことはもう、これを止めるために、おそらくクリティカル になってると思います。
1:51:56	小石層なんていなければ、久野椎野三嶋線か。
1:52:01	なので、
1:52:04	あんまりこの数字が古いことによって、今後、せつかく満留さんに全然、
1:52:13	速さは、
1:52:14	何をみたくならないんですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:22	今山田さんは、最初に言われた陸と海側で違うっていうふうにおっしゃられた含水比含水率っていうのは、
1:52:35	理由層の、
1:52:38	何かそのボーリングデータ化っていうことですか。いや、当然そう思う。
1:52:46	地下水面の高さとか違いますんで。
1:52:52	今後も違うんですけども、その場所によって、そういうことをおっしゃられてるわけではないんですよね。何か小さいですから、そんなに変わらないですよ。
1:53:09	越智加瀬民間大塚佐賀江藤。
1:53:12	なんかはですよ。
1:53:16	だから年度だったら、
1:53:19	この間は、
1:53:23	大高さんっていうのは、いじれないとか、何十名だったんです。座って土地があったら、
1:53:31	これが数名だと。
1:53:34	そうですか。
1:53:37	数字もこれも説明資料に出されていると思いますが、それ、
1:53:42	それしかないですよ。
1:53:49	ところに上があれば、どうすんねん変わらないはずですよ。
1:53:53	うん。それをこんなところは全部持ってきて使ってるんでしたらそれはそれで間違いだと思います。
1:54:02	宗も含めて、お示しいただければ。
1:54:06	審査の中で、
1:54:09	本日ちょっと限らず、現地 8 制度使うんですよ。それはもうイエスでいいんですよ現地発生後を使うつもりではおりますけれども、
1:54:21	何を使うん
1:54:24	現地発生そのまま使うかどうかっていうのは
1:54:30	もう損になるっていうわけではございません。現着すると、どこの発生とトレンチ通るといったところの土は例えばそういうのを再利用することで、できないかっていうことでマネージャー制度も使えるようなふうな要求に、
1:54:46	しております。うん。ですので、現地 8 制度というのは海側から、そんなやつを別で持ってくるというよりは、
1:54:59	使う場合は、めっちゃかつたつすよね。
1:55:02	その後、
1:55:03	土屋層っていうようなイメージで考えていただければよろしいかと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:11	すいません。春山さんがおっしゃったのは、17%が、
1:55:16	高過ぎてないかっていうところを懸念されてるっていう理解でいいですか。
1:55:22	いや、藤。
1:55:24	江本高って守川
1:55:29	実際使うものが損壊してるかっていうことですね。
1:55:34	評価上は、とても重要な数字になってるんじゃないんです。パラメータ設定の中に、おっしゃる通り、10何%ってありまして、以前は、もう本当に審査の書記ぐらい、私が50%か何かお示ししていて、
1:55:51	山田さんからご指摘いただいてそんなに砂で高くないでしょっていうご指摘をいただいたのを理解してますんで、それでパラメータ設定としては見なおしてまして、もともとその50%って言ったのが山田さんがおっしゃったように、ボーリングのところの砂のデータが取ったやつをやりましたけれども、
1:56:08	それだったら正確な状況一応乱さない試料採取になってますけど、まだそこまでじゃないのかなということで、埋設地のちょっと横あたりに、ブロックサンプリングをしたわけ。
1:56:20	次が結果がありましたので、そのブロックサンプリングの結果をもとに、17%というのを設定しております。
1:56:27	残念だったかもしれません。地表から2メートルぐらい掘ったところの理由層の砂を満たさない状態で、サンプリングしてそれをそのまま、
1:56:39	弾性率を測定したっていう、試験結果ってパラメーターの10何%出しましたんで、そのときご指摘いただいた、例えば前日雨が降ったとか、そういうのでも全然その、
1:56:50	先ほど来から説明水の入りがあるので、変わりますよというところがあったので、雨が降ってるのかってのも確認して確か前日前前日ぐらいは全然雨が降ってない状態で、
1:57:01	いう状態の、試料を採取した結果だったっていうの。
1:57:06	を使って17%ってのを設定してる。
1:57:10	と記憶してます。ですので、水の量としては多分、そこら辺の砂で持っているところの、多くは設定してないと思いますんで。
1:57:20	理由そうなので大体あれぐらいのところ、17%になるんだろうというところでパラメータ上は設定してるっていうところが現状です。
1:57:29	はい。そういうご説明って多分、パラメーターの説明を今まで多分ほぼしてないので、
1:57:35	なかったと思うんですけど、きりとしたそういう経緯でパラメーター自体も見直して、使うデータも見直してるっていうのが、過去からの原因です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:45	はい。
1:57:49	現地発生の問題も、ちょっと補正出てくる時はちょっとしっかり現地発生を使いたいですよね。掘り起こしですので、それは発電所外に何か持ってけないんじゃないですか。もう産廃になると思います。はい。
1:58:07	そこをしっかりと、
1:58:10	現地発生度の本当はちょっと病院に対するだったんですねちょっと鉄でなかったんですけど。
1:58:15	検知発生と。
1:58:17	この説明もしっかり。
1:58:20	できるようにちょっとやったほうがいい。
1:58:23	思いますけどね。はい。新聞。
1:58:28	藤水系透水性のパラメーターとして、現地は制度を使う際の含水比が、の管理が必要になるっていうことは
1:58:39	いただきましたのでそういった管理が必要だというところで整理させていただきたいと思います。
1:58:52	一致ですか。よろしいですか。
1:58:57	はい。
1:58:58	どうぞ。
1:59:00	いろいろご確認ありがとうございます。これをもとに、我々今後補正に向けた設計なりを進めていくんですけれども、その中でまた多分、
1:59:14	コメントの趣旨だったり、法の解釈だったかもわからないけどまた出てくる可能性があると思うので、その様とちょっと面談なりにご相談させていただければなと思うんですけれどもそんなことは、継続と行政相談っていうことで一応、ちょっと中に
1:59:33	補正までの間どう、どうしたらいいのかも少し相談して、
1:59:39	開墾ワー一会合をやった方がいいかどうかもちょうと確認したんですけど、それはもう、
1:59:45	いいんじゃないかっていう、しっかり加味して伝えて、ということなんで会合はいいんですけど、行政相談レベルであればいいと思うので。
1:59:58	一応管理課にも話はしておきますけど一応やっぱ終わりましたっていう報告して、行政相談という形で、なんて言う支援員さんにかかわらない方の解釈とかその、
2:00:11	今までの指摘事項で不明確な点について、必要があれば面談でっていうことがありましたけど良いでしょうかっていうのはちょっと確認したいと思いますが、ある程度そこは否定はされないと思いますけど。はい。わかりました。ありがとうございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:00:33	じゃあ当社は、じゃあこれで終わります。いかがでしょう。ありがとうございます。
---------	--

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。